



## 盛夏のお祭り『納涼祭 2015』

入居者の生活を支える『事務職員紹介』  
正しい知識で『熱中症』予防！



納涼祭前日の7月16日に台風11号が四国に上陸する中、「夏祭り」をテーマに2年ぶりに「納涼祭」が開催されました。

午前中、大粒の雨が降り心配しましたが、「晴れ女・晴れ男」のおかげで晴天になりました。

例年通り、入居者、職員のゆかた姿が夏祭りの雰囲気を盛り上げ、開始時間前には準備万端となりました。また、すっかり恒例となつたオープニングパフォーマンスは、今年はAKB48の「フォーチュンクッキー」が選ばれ、開会宣言後に元気よくお祭りがスタートしました。

## 夏祭り



## 「伊東リーゼラ節」

## 「ズンバ音頭」

## 「花笠音頭」

## 「甲州盆唄」

## 「太閤音頭」

## 「花火音頭」

開催時間も2時間半早くなり、明るい時間帯の納涼祭になりましたが、入居者家族、施設関係者、ボランティアを含めて約130名が参加する「夏祭り」を開催することができました。

また、お祭りに欠かせない屋台では、「やきとり」「かき氷」などの定番屋台が軒を連ね、普段は食事制限がある入居者もこの日ばかりはお腹いっぱい好きなものを召し上がりました。

最後に全員で「少年時代」を合唱して夏の夕べを迎えました

が、体調を崩す人もなく無事に納涼祭「夏祭り」を終わる事ができただことがなによりです。



# ☆くつろぎの家の活動の一部をご紹介させていただきます。

見て・聴いて・触って・味わって・匂いを感じる！

くつろぎの家では4月より職員も入れ替わり、新体制でスタートする事となりました。デイサービスを運営するうえで私達は何を大切にするか話し合い、以下の事を目標としてサービスを行う事としました。



農園の作業です



生花の様子です



富戸栄光保育園の子供達と施設入居者との交流会の様子



平和の杜通所介護事業所と合同のプログラムです。おやつ作りやカラオケで楽しみました。



伊豆高原にある家庭薔薇園  
井上様宅に訪問しました

- 充実した課外活動（歩行訓練）
- 自然の入浴剤を使ったお風呂
- くつろぎの家農園の活動
- 食べたいものをクッキング
- 他のデイサービスと交流
- 保育園など子供達との交流

大池ディサービス初のおやつ作りを行いました。たこ焼きを作ることになり、器材に材料も揃え、いざ挑戦です。最初は見ているだけの方も段々やる気になつて、おいしそうなたこ焼きが出来上りました。



初夏の日差しが眩しい中、ディサービスで個人庭園を見学させていただきました。毎年お世話になつて いる庭園も新たに訪れた庭園も緑と花で一杯です。

ご利用者の皆様は、外出する事で気分もリフレッシュされますますご元気になられたようです。今年の夏も暑いですが皆様元気に乗り切りましょう。



梅雨の晴れ間の日、男性達は山へあじさい見学に、女性達は「くつろぎの家」へおやつ作りに行きました。

クッキーは生地から練り上げます。クルミを割り、そのついでに口の中へ

「ちよつとだけよ」

といたします。



ジャム作りではイチゴと砂糖を煮込み味見の度に  
「ちよつとだけよ」といたします。

甘い香りが漂いはじめた頃、男性達もやつてきました。

一緒にチョットだけではなく全部いたしました。



ごちそうさまでした

## 後方支援事務レンジャー

「広報紙に掲載したいので…」と言った理由で事務職員の紹介を依頼されました。が、事務員で限定してしまうと、稻葉事務課長と朝香事務員の2名しかいません。しかし、だれにでも優しく、「お金のことなら任せろ」の稻葉課長を慕つてか、「何でも請け負つてしまふ」朝香職員を慕つてか、事務室内には稻葉さんと朝香さんを支える職員がいます。

利用者の強い味方である梅原相談員、施設内外の調整役の川尻サービス提供責任者、特定利用者が頼りにしている坂本ケアマネジヤー、在宅利用者の駆け込み先である貫洞ケアマネジヤー、職員の相談役でもある青木サービス課長の5名が惜しみなく働いてくれる為、元気で明るい部署として活躍しています。

事務室は、皆様の後方支援部隊です。利用者のために、法制面、金銭面、精神面でサポートいたします。ここでの生活にお

いて不安なことと心配なことなど、様々な問題や悩みを解決する裏方として、いつでも相談になります。これからも入居者が

のびのびと生活できるように、そして職員がいつでも笑顔で仕事を取り組めるようにサポートして行きます。

利用者及び職員の皆様、稻葉事務課長を先頭に、これからも事務室職員をよろしくお願ひします。

梅雨が明けて、本格的な夏が始まった暑い日、入居者の青木和枝さんと職員で「ふたりだけの女子会」を開催しました。まずはファミリーレストランのココスでお昼ご飯。事前の電話予約が効果的だつたのか?! ひろいスペースのお席に通され、とても親切に対応していました。だき感激！お陰でゆつくりとくつろぐことができました。

メニュー選びでは、どれも美味しそうでとても迷いましたが、青木さんの瞳はハンバーグランチとコーヒーゼリーでさらにはキラキラと輝き、予想通り、運ばれてきた料理を完食してしまいました。

その後は、アピタへ洋服を買に行つたのですが、普段は物静かな青木さんが好みの洋服をしつかりと選び、ハツキリと意思表示をされました。お元気なころは洋服等のお買い物が大変好きだったそうです。



## ふたりだけの女子会

## 生活支援室



最後に以前暮らしていた場所を眺めにいったのですが、そのころのことを思い出されたのか、今まで話したことのない昔話をそっと語つて下さいました。青木さん、またふたりで女子会しましょうね。

## 熱中症にご注意を！

## 医務室

### 重 度

発熱  
けいれん  
意識が無い

### 中 度

頭痛  
吐き気  
だるさ

### 軽 度

めまい  
筋肉痛  
大量発汗

熱中症に限らず、何か心配な事があれば遠慮なく医務室にお越し下さい。暑い夏を上手に乗り切って爽やかな秋を迎えましょう。

熱中症は、気温が高く、湿気が多い環境の中に長い時間いることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、熱がこもる状態を言います。屋外だけではなく室内でも発症し、場合によつては死に至る事もある大変怖い病気です。

「毎日、暑い日が続りますが、「皆さんお元気ですか?」、「こまめに水分は摂っていますか?」暑い時期、一番注意しないといけないのが『熱中症』です。



- ① のどが渴かなくてもこまめに水分を摂る。
- ② 暑い日は屋外作業など無理をしない！！
- ③ 外出する時は日傘や帽子を使用する。
- ④ 扇風機やエアコンを上手に利用し涼しい環境の中で過ごす。

**熱中症、  
予防**

# 社会福祉法人十字の園の基本理念

『人格を尊重し“生きる喜び”“生きる自由”“生きる希望”を創ります』

## たんぽぽ委員会の紹介



こんにちは。たんぽぽ委員会です。「どこかで聞いたことはあるけれど…?」という方のために活動内容をご紹介します。たんぽぽ委員会は『自立から要介護まで、幅広いニーズに合わせた残存能力の開発と活用』を目標とし活動しています。簡単に言えば、『筋力の低下や物忘れの進行に臆することなくみんなで楽しく元気に老後を送りましょう!』と言う事です。



### 主な活動として



- ① 認知症予防の脳内トレーニングをはじめ、遊びながら体を動かす体操、季節を感じるドライブや散策の行事活動「たんぽぽ」。
- ② 毎食事前に口腔機能を刺激し誤嚥や誤飲を防ぐ「パタカラ体操」。
- ③ 食事後に口腔内環境を整え誤嚥性肺炎を防ぐ「口腔ケア」です。



活動メンバーは、施設ご意見番の森野生活支援員、福祉のエキスパート田巻相談員、走る在宅支援請負人貫洞ケアマネージャ、施設のナインゲール山崎看護師の美しき女性4人です。

まだまだ発展途上の委員会ではありますが、女性ならではの柔軟でしなやかな発想を軸に様々なアイディアを提案、実践しています。小さなことからコツコツと積み上げて、縁の下の力持ちとして入居者さんやご利用者さんの生活を支えていきたいと考えています。



## 編集 後記

天気の良い日は、毎夜ベランダで星空を眺めています。先日の嵐の翌のことですが、ものすごい数の星がキラキラ輝き、天の川も見えましたよ。♪見あ~げてごらん~夜の~星を~♪(さ)